



官民協働海外留学支援事業～トビタテ！ 留学JAPAN 新・日本代表プログラム～

【拠点形成支援事業】

ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業

2025年度派遣留学生

留学概要



ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業 2025年度派遣留学生一覧



No.	在籍校	学年	氏名	コース		渡航先	個人・チーム	No.	在籍校	学年	氏名	コース		渡航先	個人・チーム
1	安積黎明高等学校	2	中村 花音	ふくしま探究⑤	多文化共生	カナダ	個人	16	ふたば未来学園高等学校	3	吉田 朝陽	ふくしま探究③	観光交流による地域活性化	イギリス	個人
2	福島高等学校	2	安斉 結衣	社会課題探究		ニュージーランド	個人	17	ふたば未来学園高等学校	2	蛭田 優凜	社会課題探究		イギリス	個人
3	福島高等学校	2	安田 カ	ふくしま探究④	農林水産業やものづくり産業による地域活性化	イギリス	個人	18	光南高等学校	2	小磯 楓太	マイ好奇心探究		イタリア	個人
4	福島高等学校	2	吉田 芽生	STEAM探究		シンガポール	個人	19	福島工業高等専門学校	3	山田 蒼之介	社会課題探究		インドネシア	個人
5	福島高等学校	2	五十嵐 彩葉	ふくしま探究⑤	多文化共生	オーストラリア	個人	20	福島工業高等専門学校	3	森下 葉月	ふくしま探究①	原子力災害からの復興	アメリカ	個人
6	福島高等学校	2	佐々木 心	ふくしま探究⑤	多文化共生	ニュージーランド	個人	21	磐城高等学校	2	新田 和奏	ふくしま探究⑤	多文化共生	オーストラリア	個人
7	福島高等学校	2	小賀坂 有珠	ふくしま探究⑤	多文化共生	マレーシア	個人	22	白河高等学校	2	小澤 知泰	スポーツ・芸術探究		オーストラリア	個人
8	福島高等学校	2	田中 聡乃	ふくしま探究⑤	多文化共生	オーストラリア	個人	23	郡山高等学校	3	藤本 光莉	社会課題探究		アメリカ	個人
9	福島高等学校	2	鈴木 仁嘉子	社会課題探究		ケニア	個人	24	第一学院高等学校	2	本田 美織	ふくしま探究⑤	多文化共生	アメリカ	個人
10	葵高等学校	2	野中 悠人	ふくしま探究⑤	多文化共生	ニュージーランド	個人	25	郡山高等学校	3	西野 早咲	ふくしま探究③	観光交流による地域活性化	ポルトガル	個人
11	葵高等学校	2	渋谷 百那	社会課題探究		カナダ	個人	26	郡山高等学校	2	宇角 玲哉	ふくしま探究③	観光交流による地域活性化	ドイツ	個人
12	葵高等学校	2	大竹 美優	ふくしま探究⑤	多文化共生	オーストラリア	個人	27	ふたば未来学園高等学校 Paw Project	2	岡部 詩織	ふくしま探究②	原子力災害からの地域創造	ニュージーランド	チーム
13	葵高等学校	2	安藤 結月	社会課題探究		オーストラリア	個人	28	ふたば未来学園高等学校 Paw Project	2	渋谷 歩惟	ふくしま探究②	原子力災害からの地域創造	ニュージーランド	
14	ふたば未来学園高等学校	3	齋藤 恵士	社会課題探究		アメリカ	個人	29	ふたば未来学園高等学校 なみえ	2	賀澤 京柊	ふくしま探究②	原子力災害からの地域創造	アメリカ	チーム
15	ふたば未来学園高等学校	3	杉 愛翔	ふくしま探究③	観光交流による地域活性化	イギリス	個人	30	ふたば未来学園高等学校 なみえ	2	小池 瑠花	ふくしま探究②	原子力災害からの地域創造	アメリカ	

氏名 : 中村 花音

学校 : 安積黎明高校

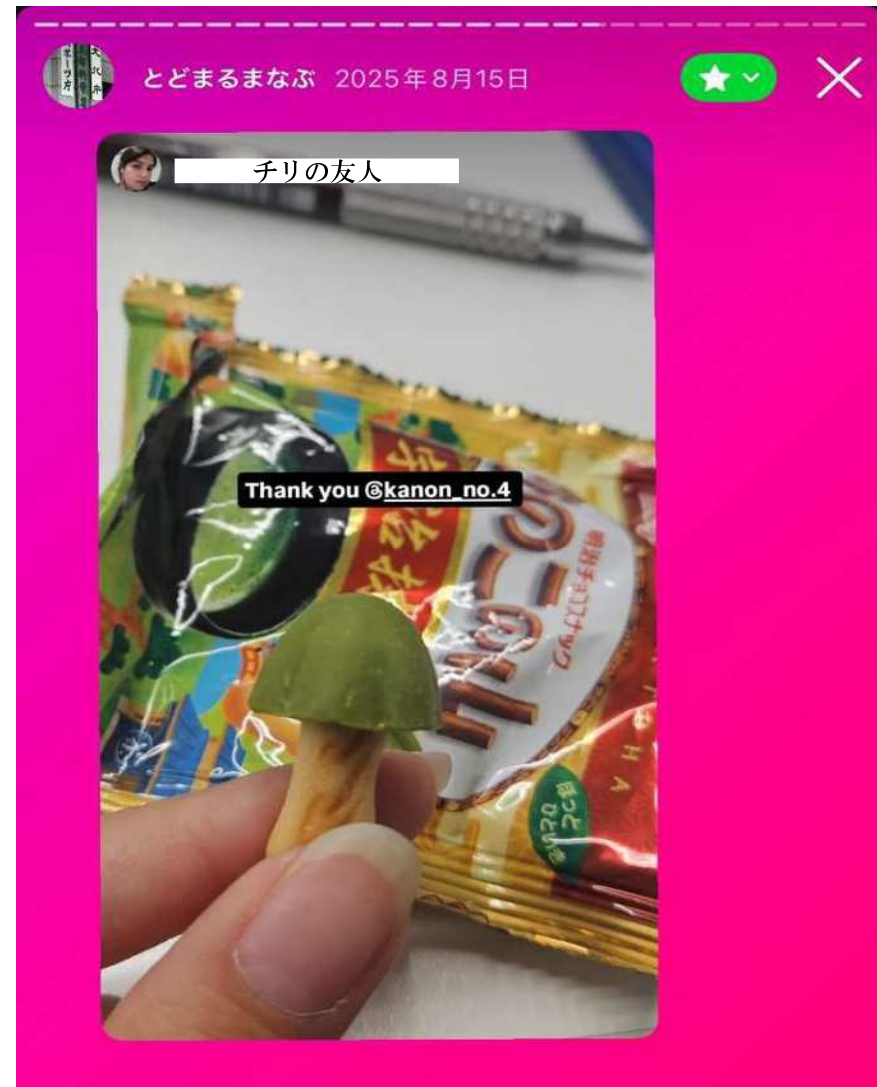
コース : ふくしま探究コース⑤
多文化共生コース

留学先 : カナダ・バンクーバー

留学期間 : 19日間

探究テーマ : 未来の英語科教員として福島を「使える英語が学べる県」にするために

探究の内容 : 街中・語学学校でのアンケート、英語教育について語学学校の先生に質問



安齊 結衣

福島高等学校

社会課題探究コース

ニュージーランド・クライストチャーチ

3週間（12月1日～12月19日）

若者が農業を志す社会を作るには？

インタビューやファーマーズマーケットを通じてニュージーランドの農業の実態を調べ、農業への意識やその要因を調べた。

氏名 : 安田 力
学校名 : 福島県立福島高等学校
コース名 : ふくしま探究コース

④農林水産業やものづくり産業による地域活性化
コース

留学先（国・地域） : 英国・ロンドン

留学期間 : 21日間(7/28～8/15)

探究テーマ : 福島食料自給率を上げるためには？

探究の内容 : 農場訪問と関係者へのインタビュー

探究活動から得た学び

: 若者の農業への関心度を上げるための工夫が必要

氏名：吉田 芽生

学校名：福島県立福島高等学校

コース名：STEAM探究コース

留学先（国・地域）：シンガポール・シンガポール

留学期間：19日間 7/21～8/8

探究テーマ：シンガポールでSTEAM教育の工夫と実態を知る

探究の内容：博物館の見学・語学学校でのアンケート・VIVITAの見学

探究活動から得た学び：とにかく博物館のクオリティーが高い

氏名：五十嵐 彩葉

学校名：福島県立福島高等学校

コース：ふくしま探究コース（多文化共生コース）

留学先：オーストラリア・シドニー

留学期間：12/1~12/19（19日間）

探究の問い：

福島県で多文化共生を実現するためには、どのような取り組みが必要なのか？

氏名：佐々木 心

学校名：県立福島高校

コース名：ふくしま探究コース⑤多文化共生コース

留学先：ニュージーランド・オークランド

留学期間：3週間

探究テーマ：福島復興と多文化共生社会のための英語教育

探究の内容：福島の国際交流を増やすための英語教育とは何か、多民族国家であるNZで学ぶ

氏名：小賀坂 有珠

学校名：福島高等学校

コース名：ふくしま探究コース⑤多文化共生コース

留学先：マレーシア・クアラルンプール

留学期間：3 週間（12月1日～23日）

探究テーマ：福島を誰でも快適に過ごせる、多文化共生的な
社会にするための言語教育の探究

探究の内容：マレーシアの英語教育制度や、多文化な生徒への教育、
移民・難民支援等に関する、インタビュー活動

探究活動から得た学び：

多文化共生社会の秘訣は「充実した言語教育」だけじゃない！

誰でも安心して暮らせる居場所づくりのためには、様々な工夫を凝らした

「日本語教育＋英語教育＋移民サポート＋多文化社会への寛容な心」

のさらなる向上が必要！そのヒントがたくさん見つける探究活動ができた



氏名 : 田中 聡乃

学校名 : 福島県立福島高等学校

コース名 : ふくしま探究コース

⑤多文化共生コース

留学先（国・地域） : オーストラリア・シドニー

留学期間 : 19日間(12/1～12/19)

探究テーマ : 女性が暮らしやすい社会の実現に必要な取り組

みとは？

探究の内容 : ジェンダーに関するインタビュー調査

探究活動から得た学び

: ①賃金の平等 ②男性の育児参加 ③教育や職場における性別の固定概念の撤廃



氏名：鈴木 仁嘉子
学校名：福島県立福島高等学校
コース名：社会課題探究コース
留学先：アフリカ・ケニア
留学期間：21日間



探究テーマ：持続可能な経済状況のための貧困問題の解決と先進国の支援の在り方

探究の内容：学校でのボランティア活動・アウトリーチ活動、インタビュー・アンケートを通して現地の子供や大人の貧困に対する意識などを調査する

探究活動から得た学び：物資や資金を与えるだけの資金だけでなく自立するための仕組みや態勢を整える支援が必要である

氏名：野中悠人

学校名：葵高等学校

コース名：ふくしま探究⑤多文化共生コース

留学先：ニュージーランド・タウランガ

留学期間：26日間

探究テーマ：睡眠と幸福の結び付きについて

探究の内容：アンケートでの比較と生活様式の体験

探究活動から得た学び：新たな仮説と行動することに対する自信

概要

氏名： 渋谷百那（しぶやももな）

学校名： 葵高校 2年

コース名： 社会課題探究コース

留学先： カナダ、モントリオール

留学期間： 3週間

探究テーマ： LGBTQ+を当たり前にするには？

探究内容： LGBTQ+フレンドリーな都市、モントリオールでインタビューやアンケートを行い、その根拠や支援などを学ぶ。

探究活動から得た学び： 日本ではLGBTQ+=タブーな話題という印象。その反面、カナダではLGBTQ+パレードを開催したりコミュニティが多くあり、よい意味で重要視していないという印象を受けた。



氏名：大竹美優

学校：葵高校

コース名：ふくしま探究コース⑤多文化共生コース

留学先：オーストラリア・ブリスベン

留学期間：19日間

探究テーマ：

オージーマインドで福島県をさらに幸福に！

探究の内容：

- ①保育施設へインタビューをする
- ②幸福度に関するアンケートを取る
- ③博物館や美術館で歴史や文化を学ぶ

探究活動から得た学び：

他者への理解力や柔軟な思考力を得られた！



氏名：安藤 結月

学校名：葵高等学校

コース名：社会課題探究コース

留学先（国・地域）：オーストラリア・ブリスベン

留学期間：15日間

探究テーマ：日本が多文化共生の国に進むために一人ひとりが
できることは何か？

探究の内容：語学学校で留学生や先生にインタビュー調査、
歴史館・博物館などに行く

探究活動から得た学び：留学中に関わった人たちのように多様
な文化や価値観を尊重したり、日々の
意識や行動の積み重ねを大事にすること
を学んだ

氏名 齋藤 恵士 学校名 ふたば未来学園高等学校

コース名 社会課題探究コース 留学期間 29日間

探究テーマ

アメリカで中高生の睡眠を取り巻く状況を学び、
福島県と同世代の睡眠不足を解消する

探究の内容

睡眠の法律についての知識や理解度、考えを聞くためにインタビューする

氏名：杉 愛翔

学校名：ふたば未来学園高等学校

コース：ふくしま探究コース③観光交流による地域活性化コース

留学期間：2ヶ月

留学先：イギリス・マンチェスター

探究テーマ：サッカー大国イギリスにおけるサッカーとキッズの関わりを調査

探究の内容：・地元クラブのサポートボランティア
・地域の人へのインタビュー

探究から得た学び：・子供中心の指導が徹底されていた
・教えすぎず、子供に考えさせる「導く指導」が行われていた
・サッカーが「スポーツ」としてだけでなく「文化」として存在していた

氏名：吉田朝陽

学校名：ふたば未来学園

コース名：福島探究コース

留学先（国・地域）：イングランド・マンチェスター

留学期間：60日間

探究テーマ：先進国イギリスで学び将来福島県をスポーツで地域活性化したい

**探究の内容：ローカルクラブとビッククラブのお客さん
を取材し、地域との関係性の違いを比較・分析した**

**探究活動から得た学び：クラブの価値は勝敗だけではなく
地域や家族との結びつきが大きいことが分かった**

概要

氏名：蛭田 優凜

学校名：ふたば未来学園高等学校

コース名：社会課題探究コース

留学先：イギリス・ロンドン

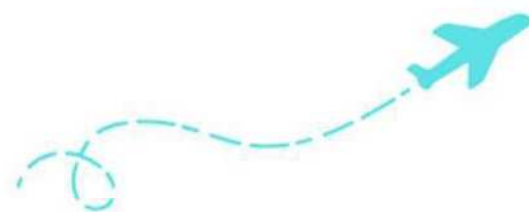
留学期間：26日間

探究テーマ：動物福祉先進国イギリスの取り組みを学ぶ

探究の内容：インタビュー調査やフィールドワーク、

動物ボランティア参加

探究活動から得た学び：私たちの日常の選択が動物福祉に影響することに気づき、責任ある行動の重要性を学んだ



氏名：小磯 楓太 学校名：光南高校

コース名：マイ好奇心探究コース

留学先：イタリア・フィレンツェ

留学期間：14日間

探究のテーマ：今の若者が自分を自由に表現するために必要な発信とは

探究活動の内容：現地でファッションデザイン、文化を学びながら、フリーマーケットに出店したり、ストリートスナップ&インタビューをした

探究活動から得た学び：

偏見を無くすのも大切だが、まずは自己表現をしたい人に周りと違うことは悪いことでは無いという自信と勇気を与える発信が必要だということ

氏名：山田蒼之介

学校名：福島工業高等専門学校

コース名：社会課題探究コース

留学先（国・地域）：インドネシア・バリ

留学期間：4週間

留学テーマ：福島から地球に優しい未来のリーダーになる！

留学内容：グリーンスクールに訪問、環境問題についてのアンケート、独立記念
日のお祭り、日本語学校に訪問

探究活動から得た学び：

自分の常識や価値観を一方的に正しいと決めつけず、なぜそうなっているのかという文化や宗教、歴史的背景を尊重し、相手に寄り添って考える姿勢を身につけた。ごみ問題などの社会課題は、単なる個人のマナー不足ではなく、その地域の文化や生活と密接に結びついていることを実感した。表面的な事象だけでなく、その本質的な原因を理解することの重要性を学んだ。経験を通じて、環境問題解決にはエネルギー開発が不可欠であることを再確認した。福島での経験を活かし、将来は世界中にクリーンエネルギーを届けるという明確な目標を持つことができた。外の世界に出ることで日本の良さや課題を客観視でき、自己成長につながることを学んだ。失敗を恐れずに挑戦し、多様な価値観に触れることが人生に深みを増すという確信を得た。

氏名:森下葉月

学校名:福島工業高等専門学校

コース名:ふくしま探究コース①原子力災害からの復興

留学先:アメリカ・テキサス州ヒューストン

留学期間:19日間

探究テーマ:エネルギー大国で学ぶ福島復興の鍵

探究の内容:化学系の企業見学をし、各社がどのような脱炭素事業を行っているか調査する

また、語学学校で英語の応用を学び、現地の人とエネルギーについての対話する

探究活動から得た学び:脱炭素事業の重要性と発展

言語を超えた多文化共生社会を福島に

福島県立磐城高等学校 新田和奏

ふくしま探究コース⑤多文化共生コース
オーストラリア メルボルン 19日間

テーマ：多文化共生

内容：多文化共生が進んでいるオーストラリアで多文化共生に必要な取り組みを学ぶ。福島や日本とオーストラリアを比較し、福島でどのような取り組みをしていくべきかを考え実践する

学び：サポート・言語・コミュニティの重要性



氏名：小澤 知泰 学校名：福島県立白河高校

コース名：スポーツ・芸術探究コース

留学先：オーストラリア シドニー・ミルトン

留学期間：17日間

探究テーマ：日本の部活動の地域移行への提案
～地域・学校・生徒をつなぐ～

探究の内容：部活動の地域移行後も、部活動ならではのつながり
を残すために必要な取り組みは何かを探究する

探究活動から得た学び：助けを求めることも生きるための力

藤本 光莉
郡山高校
社会課題探究コース
アメリカ、ニューヨーク
三週間



ドリームギャップをなくすには？

- ・ドリームギャップをなくす取り組みについて多様性の国アメリカと比較して考える
- ・仮説としてジェンダー教育の普及を挙げていたが、まずは「安心」を感じることのできる環境が必要だと考えた

氏名：本田 美織

学校名：第一学院高等学校

コース名：ふくしま探究コース⑤多文化共生コース

留学先（国・地域）：アメリカ・ニューヨーク

留学期間：16日間

探究テーマ：ルッキズムが引き起こす摂食障害や差別などの社会問題を解決していくために必要なこととは？

探究の内容：黒人差別の歴史を調査するフィールドワーク、ルッキズムの現状を知るアンケート、現地に住む日本人との対話

探究活動から得た学び：差別に対抗するためのコミュニティの重要性
他の文化を知る場、機会を増やすことの重要性

氏名:西野早咲

学校名:福島県立郡山高等学校

コース名:ふくしま探究コース③観光交流による地域活性化

留学先:ポルトガル(リスボン、モイメンタ・ダ・ベイラ)

留学期間:14日間

探究テーマ:次世代型観光の可能性

探究の内容:被災地観光を通して世界と福島をどのように繋げるか

探究活動から得た学び:情報の透明性が大切であると学んだ

宇角玲哉 福島県立郡山高等学校

場所：ドイツ・ミュンヘン 期間：28日間

コース：ふくしま探究コース③観光交流による地域活性化

テーマ：スポーツでふくしまを盛り上げるには

活動内容・アリアンツ・アリーナ訪問
・クラグ博物館訪問
・ユースチームへの取材
・インタビュー

学び：ドイツのユースチームでは個人個人の能力
や個性を尊重する姿勢を重視
プロチームでは地元企業や自治体との繋が
りが深くチームと地域が一体化



氏名: Paw PROJECT(渋谷歩惟、岡部隼哉)

学校名: ふたば未来学園高校

コース名: ふくしま探究コース②原子力災害からの地域創造

留学先(国・地域): ニュージーランド・ネルソン

留学期間: 21日間



探究テーマ: 犬猫の動物福祉

探究の内容: 日本(相双地区)の犬猫殺処分をゼロにするために日本と殺処分数が少ないニュージーランドを比較し、殺処分ゼロを目指す。

探究活動から得た学び:

- ・ 自分から行動することの大切さ
- ・ 調べるだけでは分からない当事者の声の大切さ
- ・ 広い視野で考えることの大切さ
- ・ 問題に対する「背景」を見る視点



チームなみえ

留学概要

氏名： 小池瑠花 賀澤京椛

学校名：ふたば未来学園高等学校 2 年

コース名：ふくしま探究コース② 原子力災害からの地域創造

留学先：アメリカ合衆国（ランカスター市、ロサンゼルス市）

留学期間：約一か月

探究テーマ：浪江町民の心の復興を実現し、浪江町とランカスター市の架け橋になる

探究内容：浪江町民のストレス値を軽減する

探究活動から得た学び：瑠花—行政と町民が協力することで復興に繋がる

京椛—自分たちが活動することで新しいきっかけが生まれる